



平成 16年 3月期 個別財務諸表の概要

平成 16年 4月 23日

上場会社名 株式会社日立ハイテクノロジーズ

上場取引所 東大

コート番号 8036

本社所在都道府県

(URL <http://www.hitachi-hitec.com/>)

東京都

代表者 役職名 執行役社長 氏名 林 将章

問合せ先責任者 役職名 総務部専門部長 氏名 芥川 達哉

TEL (03) 3504 - 5138

決算取締役会開催日 平成 16年 4月 23日

中間配当制度の有無 有

定時株主総会開催日 平成 16年 6月 23日

単元株制度採用の有無 有 (1単元 100株)

1. 16年 3月期の業績 (平成 15年 4月 1日 ~ 平成 16年 3月 31日)

(1)経営成績 (記載金額は百万円未満四捨五入表示)

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
16年 3月期	597,906	7.2	8,480	72.4	9,565	44.6
15年 3月期	557,977	9.2	4,917	3.1	6,616	15.7

	当期純利益		1株当たり 当期純利益		潜在株式調整 後 1株当たり 当期純利益	株主資本 当期純利益率	総資本 経常利益率	売上高 経常利益率
	百万円	%	円 銭	円 銭	円 銭	%	%	%
16年 3月期	5,911	66.8	42 96	-	-	4.8	3.3	1.6
15年 3月期	3,544	7.0	25 02	-	-	2.9	2.3	1.2

(注) 期中平均株式数 16年 3月期 137,579,619 株 15年 3月期 137,663,810 株

会計処理方法の変更 無

売上高、営業利益、経常利益、当期純利益におけるパーセント表示は、対前期増減率

(2)配当状況

	1株当たり年間配当金			配当金総額 (年間)	配当性向	株主資本 配当率
	円 銭	円 銭	円 銭			
16年 3月期	15 00	7 50	7 50	2,064	34.9	1.6
15年 3月期	15 00	7 50	7 50	2,065	60.0	1.7

(3)財政状態

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
16年 3月期	303,940	126,851	41.7	922 05
15年 3月期	284,002	121,151	42.7	879 83

(注) 期末発行済株式数 16年 3月期 137,575,575 株 15年 3月期 137,584,930 株

期末自己株式数 16年 3月期 163,155 株 15年 3月期 153,800 株

2. 17年 3月期の業績予想 (平成 16年 4月 1日 ~ 平成 17年 3月 31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり年間配当金		
				中 間	期 末	期 末
	百万円	百万円	百万円	円 銭	円 銭	円 銭
中間期	296,400	5,820	3,960	7 50	-	-
通 期	607,200	11,700	7,680	-	7 50	15 00

(参考) 1株当たり予想当期純利益 (通期) 55 円 82 銭

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。

実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

今年度より記載金額は百万円未満四捨五入で表示しております。それに伴い前年度金額も百万円未満四捨五入での表示に変更しております。

損益計算書

(単位 百万円)

科 目	平成 16 年 3 月 期	平成 15 年 3 月 期	前 年 度 比 較
	自平成15年4月 1日 (至平成16年3月31日)	自平成14年4月 1日 (至平成15年3月31日)	増 減 率 (%)
売 上 高	597,906	557,977	7.2
売 上 原 価	530,664	497,375	6.7
売 上 総 利 益	67,242	60,602	11.0
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	58,762	55,685	5.5
営 業 利 益	8,480	4,917	72.4
営 業 外 収 益	2,555	4,096	37.6
(受 取 利 息)	(349)	(457)	(23.6)
(受 取 配 当 金)	(1,316)	(1,857)	(29.1)
(雑 収 益)	(890)	(1,783)	(50.1)
営 業 外 費 用	1,470	2,397	38.7
(支 払 利 息)	(111)	(165)	(32.8)
(雑 損 失)	(1,359)	(2,232)	(39.1)
経 常 利 益	9,565	6,616	44.6
特 別 利 益			
特 別 損 失			
税 引 前 当 期 純 利 益	9,565	6,616	44.6
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	2,907	4,527	35.8
法 人 税 等 調 整 額	747	1,455	
当 期 純 利 益	5,911	3,544	66.8
前 期 繰 越 利 益	2,126	2,146	1.0
中 間 配 当 額	1,032	1,033	0.1
当 期 未 処 分 利 益	7,005	4,658	50.4

貸借対照表

(単位 百万円)

科 目	平成 16 年 3 月 期 〔平成16年〕 3月31日	平成 15 年 3 月 期 〔平成15年〕 3月31日	増減額	科 目	平成 16 年 3 月 期 〔平成16年〕 3月31日	平成 15 年 3 月 期 〔平成15年〕 3月31日	増減額
【資産の部】				【負債の部】			
流動資産	219,919	199,662	20,256	流動負債	164,751	148,967	15,784
現金及び預金	15,010	25,623	10,614	支払手形	18,766	14,723	4,043
受取手形	10,742	10,449	293	買掛金	114,051	96,479	17,572
売掛金	149,567	127,888	21,679	短期借入金	4,000	10,000	6,000
有価証券	4,019	2,100	1,919	未払金	3,092	2,211	881
短期貸付金	5,020	400	4,620	未払費用	12,625	12,654	29
商品	5,472	4,725	747	未払法人税等	2,533	2,466	67
製品	3,877	3,475	402	前受金	5,313	5,973	660
半製品	206	223	18	預り金	462	612	150
原材料	1,355	1,338	17	預り保証金	3,350	3,172	178
仕掛品	9,731	10,549	818	その他	558	677	119
前渡金	1,810	2,170	360				
繰延税金資産	6,089	5,217	872				
その他	8,575	6,565	2,010				
貸倒引当金	1,555	1,060	495				
固定資産	84,021	84,340	319	固定負債	12,338	13,884	1,546
有形固定資産	43,871	44,432	561	退職給付引当金	11,886	13,212	1,327
建物	14,056	14,885	828	役員退職慰労引当金	452	672	220
構築物	378	429	52				
機械装置	6,061	5,890	171	負債合計	177,089	162,851	14,238
車輜運搬具	12	16	4				
工具器具備品	4,265	4,143	121				
土地	18,964	18,964	1				
建設仮勘定	136	105	31				
無形固定資産	3,848	3,076	773				
営業権	604	904	300	【資本の部】			
特許権	16	49	34	資本金	7,938	7,938	-
ソフトウェア	3,192	2,024	1,168	資本剰余金	35,745	35,745	-
施設利用権	36	65	29	利益剰余金	78,564	74,817	3,747
その他	1	33	32	利益準備金	1,360	1,360	-
投資その他の資産	36,302	36,832	530	別途積立金	70,200	68,800	1,400
投資有価証券	12,323	18,298	5,976	当期末処分利益	7,005	4,658	2,347
関係会社株式	15,592	6,971	8,620				
出資金	97	110	13	その他有価証券評価差額金	4,844	2,877	1,968
関係会社出資金	1,076	1,076	-				
長期貸付金	0	0	0	自己株式	241	226	15
従業員長期貸付金	1,067	1,303	236				
固定化営業債権	685	701	16				
長期前払費用	228	318	90				
繰延税金資産	1,799	4,760	2,961				
その他	4,349	4,445	96	資本合計	126,851	121,151	5,700
貸倒引当金	913	1,151	238	負債・資本合計	303,940	284,002	19,938
資産合計	303,940	284,002	19,938				

利益処分案

(単位 百万円)

科 目	平成16年3月期	平成15年3月期	前年度比較 増減率 (%)
当 期 未 処 分 利 益	7,005	4,658	50.4
これを下記のとおり 処分します。			
利 益 配 当 金	1,032	1,032	-
取 締 役 賞 与 金	-	100	-
別 途 積 立 金	3,800	1,400	171.4
次 期 繰 越 利 益	2,173	2,126	2.2

重要な会計方針

1．有価証券の評価基準及び評価方法

子会社株式及び関連会社株式

移動平均法による原価法によっております。

その他有価証券

時価のあるもの：決算日の市場価格等に基づく時価法によっております。また、売却原価は移動平均法により算定しております。

(評価差額は全部資本直入法により処理してしております)

時価のないもの：移動平均法による原価法によっております。

2．デリバティブの評価基準

時価法によっております。

3．たな卸資産の評価基準及び評価方法

商品：

移動平均法による原価法によっております。

製品・半製品・原材料：

移動平均法による低価法によっております。

仕掛品：

個別法による低価法によっております。

4．固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

定率法によっております。但し、レンタル資産についてはレンタル期間に応じた定額法、平成10年4月1日以降に取得した建物(建物付属設備を除く)については定額法によっております。

また、平成13年10月1日付で吸収分割により承継した建物については、定額法によっております。

無形固定資産

定額法によっております。但し、自社利用のソフトウェアについては、社内における見込利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。また、市場販売目的のソフトウェアについては、見込販売数量に基づく償却額と残存有効期間(3年以内)に基づく均等配分額とを比較し、いずれか大きい額を当期償却額としております。

5．引当金の計上基準

貸倒引当金

債権の貸倒による損失等に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。

数理計算上の差異は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間（14～16年）による定額法により、翌事業年度から費用処理することとしております。

確定給付企業年金法の施行に伴い、厚生年金基金の代行部分について平成15年6月20日に厚生労働大臣から将来分支給義務免除の認可を受けました。

なお当社は、「退職給付会計に関する実務指針(中間報告)」（日本公認会計士協会会計制度委員会報告第13号）第44-2項に従い、返還の日をもってこれに係る退職給付債務の消滅を認識致します。

役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支出に備えるため、役員退職慰労金規則に基づく当事業年度末要支給額を計上しております。

6. リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

7. ヘッジ会計の方法

ヘッジ会計の方法

繰延ヘッジ処理によっております。

ヘッジ手段とヘッジ対象

ヘッジ手段：為替予約取引

ヘッジ対象：外貨建予定取引残高の為替相場変動によるキャッシュ・フロー変動リスク

ヘッジ方針

当社は、その企業行動基準の基本理念である堅実経営の精神に則り、外貨建取引のうち、当社に為替変動リスクが帰属する場合は、そのリスクヘッジのため、実需原則に基づき成約時に為替予約取引を行うものとしております。

ヘッジの有効性評価の方法

ヘッジの有効性の評価は、原則としてヘッジ開始時から有効性評価時点までの期間において、ヘッジ対象の相場変動又はキャッシュ・フロー変動の累計とヘッジ手段の相場変動又はキャッシュ・フロー変動の累計とを比較し、両者の変動額等を基礎にして判断しております。

8. その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

<注 記 事 項>

(貸借対照表関係)

	(平成 16 年 3 月期)	(平成 15 年 3 月期)
1.有形固定資産の減価償却累計額	46,443 百万円	45,779 百万円
2.保証債務	5,608 百万円	1,752 百万円
3.輸出手形割引高	7,332 百万円	9,468 百万円
4.受取手形裏書譲渡高	134 百万円	104 百万円

(有価証券関係)

子会社株式及び関連会社株式で時価のあるもの(平成 16 年 3 月 31 日現在)

時価のある子会社株式及び関連会社株式は所有しておりません。

役員の変動

当社は役員の変動について、平成 16 年 3 月 8 日に開示済みであります。